

(お知らせ)

平成30年11月8日  
四国電力株式会社

## 今冬の電力需給見通しについて

今冬における四国エリアの電力需給見通しは、以下のとおりです。

本見通しは、電力広域的運営推進機関が策定した電力需給検証報告書のなかで公表されたものであり、これを踏まえ、本日、国の「電力・ガス基本政策小委員会」において、今冬の電力需給に係る対応がとりまとめられています。

### < 四国エリアの今冬の電力需給見通し >

(送電端、万kW、%)

	12月	1月	2月
最大電力(A) <sup>1</sup>	508		
供給力(B) <sup>2</sup>	563	548	552
予備力(C=B-A)	55	40	44
予備率(C/A*100)	10.8	7.9	8.6

- 1 最大電力は平成29年度冬季の気温相当により想定(厳寒ケース)
- 2 伊方発電所3号機(出力89万kW)については、11月2日より定格熱出力一定運転を開始しているが、上記見通しに伊方3号機の稼働は織り込んでいない。

以上